

<追加募集>

令和元年度 愛知県理学療法学会 研修部セミナー
—高齢者に対する理学療法最前線—

主催：NPO 法人愛知県理学療法学会 学術局研修部

日程：令和元年 12 月 7 日（土）、8 日（日）、2 日間

会場：TKP 名駅桜通口カンファレンスセンター ホール 3D

アクセス：JR 東海道本線 名古屋駅 桜通口 徒歩 6 分

対象：愛知県理学療法学会会員 ※両日参加で全てのスケジュールを受講可能なもの

参加費：8,000 円（2 日間昼食代含む）

定員：70 名、先着順・定員にて締め切らせていただきます

応募方法：メールタイトルを「研修部セミナー」とし「hidetoo@n-fukushi.ac.jp」宛に
「氏名」「所属」「経験年数」を明記してご応募ください。

参加費支払方法：セミナー1 日目に受付にてお支払いください。

申込期限：2019 年 12 月 5 日（木）18 時 00 分

所得可能単位：新プロ C-4 高齢者の理学療法、C-5 地域リハビリテーション

基礎理学療法専門分野 a：認定、b：認定、c：専門

神経理学療法専門分野 a：認定、b：認定、c：認定、d：認定、e：専門

内部障害理学療法専門分野 a：認定、b：認定、c：認定、d：専門

生活環境支援理学療法専門分野 a：認定、b：認定、c：認定、d：認定、e：専門

お問い合わせ：日本福祉大学健康科学部 坂野

TEL：0569-20-0118（内線 2325）、E-mail：banno@n-fukushi.ac.jp

【プログラム】

9：30～ 受付

9：50～ オリエンテーション

<1 日目：12 月 7 日（土）>

10：00～11：00 講演 1：老年学概論

講師：白石成明 先生（日本福祉大学 健康科学部）

11：10～12：10 講演 2：高齢者における転倒要因とその予防

講師：越智亮 先生（星城大学 リハビリテーション学部）

▶ 50 分間 休憩（昼食）

13：00～14：30：講演 3：加齢に伴う認知機能と気分の特徴 -認知症・うつに着目して-

講師：牧迫飛雄馬 先生（鹿児島大学 医学部）

14：40～16：10 シンポジウム 1：高齢者に対するリハビリテーション -介入戦略とその実践-

座長：山下豊 先生（名古屋市立大学病院 リハビリテーション科）

1）高齢者の身体機能に対する介入戦略とその実践

講師：村瀬政信 先生（相生山病院 リハビリテーション科）

2）高齢者の精神心理機能に対する介入戦略とその実践

講師：朝倉起己 先生（共和病院 リハビリテーション科）

3）高齢者の社会生活機能に対する介入戦略とその実践

講師：野口泰司 先生（国立長寿医療研究センター 老年社会科学研究部）

<2日目：12月8日（日）>

9：30～10：30 講演4：高齢者理学療法において知っておくべき栄養学

講師：飯田有輝 先生（厚生連海南病院 リハビリテーション技術科）

10：40～11：40 講演5：高齢者理学療法において知っておくべき症候学

講師：前田恵子 先生（愛知淑徳大学 健康医療科学部）

▶ 50分間 休憩（昼食）

12：30～13：30 講演6：高齢者における自動車運転技能の評価と関わり方

講師：川村直希 先生（三九朗病院 リハビリテーション部）

13：40～14：40 講演7：高齢者理学療法において知っておくべき薬理学

講師：伊藤猛雄 先生（日本福祉大学 健康科学部）

14：40～16：10 シンポジウム2：理学療法士が関わる地域づくりとその実践

座長：武井誠司 先生（介護老人保健施設 さとまち）

壹岐英正 先生（渡辺病院 リハビリテーション科）

1）地域包括ケア（地域リハ）の総論的な話と一部豊明市の取り組み

講師：都築晃 先生（藤田医科大学地域包括ケア中核センター）

2）春日井市と連携した地域づくりの取り組み

講師：後藤文彦 先生（東海記念病院 リハビリテーション科）

3）高齢者が住みやすい「まちづくり」の取り組み

-住民運営の通いの場の立ち上げ・継続支援や移動スーパーなど-

講師：山崎竜弥 先生（社会福祉法人 三宝会 浅羽地域包括支援センター）

4）誰でもが安心して安全に暮らせる地域づくり

講師：渡部政弘 先生（地域密着多機能ホーム さくらホームおおの家）

※ 講演タイトルはいずれも仮題